

OpenChain Japan WG 今後の進め方提案

OpenChain Projectのビジョンとミッション

OpenChain Project Charterからの抜粋 (参考訳)

A) プロジェクトのビジョン

フリー/オープンソース・ソフトウェア(FOSS)が、信頼でき、かつ、一貫性のあるコンプライアンス情報と共に供給される、ソフトウェア・サプライチェーン

B) プロジェクトのミッション

- i. サプライチェーンの参加者がFOSSを効果的にマネジメントするための要求事項 (OpenChain Specification) を確立する。要求事項や関連文書等は、オープンかつ協力的に開発する
- ii. プロジェクトのガバナンスモデルを確立してOpenChainワークグループの作業を長期的にサポートし、OpenChainをソフトウェア・サプライチェーンの標準に成長させる
- iii. 教育プログラムなどのプロジェクトを開発推進して、プロジェクトのゴールを目指す

OpenChain Japan WGの目的

目指すゴールは、OpenChain Projectと同じ

☆☆サプライチェーンの信頼構築☆☆

OpenChain Japan WGの目的

目指すゴールは、OpenChain Projectと同じ

☆☆サプライチェーンの信頼構築☆☆

そのために、

- ・日本語で議論が出来る場を設けよう！
- ・コンプライアンスに対する課題に関して情報交換しよう！
- ・日本でコンプライアンスの意識を高めよう！
- ・日本からアジアに向かってコンプライアンスの意識を高めよう！

OpenChain Japan WGの目的

目指すゴールは、OpenChain Projectと同じ

☆☆サプライチェーンの信頼構築☆☆

そのために、

- ・日本語で議論が出来る場を設けよう！
- ・コンプライアンスに対する課題に関して情報交換しよう！
- ・日本でコンプライアンスの意識を高めよう！
- ・日本からアジアに向かってコンプライアンスの意識を高めよう！

それだけでなく!?

OpenChain Japan WGの目的

目指すゴールは、OpenChain Projectと同じ

☆☆サプライチェーンの信頼構築☆☆

そのために、

- ・日本語で議論が出来る場を設けよう！
- ・コンプライアンスに対する課題に関して情報交換しよう！
- ・日本でコンプライアンスの意識を高めよう！
- ・日本からアジアに向かってコンプライアンスの意識を高めよう！

それだけでなく!?

- **アウトプットを出そう**
- **日本へ・世界へ発信しよう**

OpenChain Japan WGの目的

それだけでなく!?

- アウトプットを出そう
- 日本へ・世界へ発信しよう

たとえば、

- OSSの開発者にライセンス表示をお願いするための資料
- OSSポリシー（まずは比較的小規模な組織向けのもの）
- 教育資料

進め方の提案

OpenChain Japan WG全体会合は…

☆基本的に今まで通り☆

- OSSのコンプライアンスに関心のある方なら誰でも参加可能
- 参加方法は2つ
 - ✓ メーリングリストへの参加
 - ✓ 会合への参加（2ヶ月に1回程度）
- 入会／退会等の手続きなし（会員・非会員を区別しない）

進め方の提案

WORK TEAM (仮称)

- 資料の作成等、何らかの目的をもって結成
- メンバーはMLでオープンに募集
- 必要に応じて、全体会合以外にF2F、電話会議等を実施
- 次回会合のアジェンダ策定や会の運営等もWORK TEAMで？

進め方の提案

WORK TEAM (仮称)

- 資料の作成等、何らかの目的をもって結成
- メンバーはMLでオープンに募集
- 必要に応じて、全体会合以外にF2F、電話会議等を実施
- 次回会合のアジェンダ策定や会の運営等もWORK TEAMで？

ご意見・ご討論をお願いします！